

学校経営・運営ビジョンの取り組み

令和6年11月15日(金)

令和6年度 学校評価資料

福島県立猪苗代支援学校

日頃より本校の教育活動に御理解と御協力をいただきありがとうございます。
今年度、4月からこれまでの学校の取り組みをお知らせします。この資料は、アンケートにお答えいただく際の参考にしてください。

学び合える場を工夫し、言葉の力を育てます

<小学部>



年度途中で転入生2名が加わり、11名となった小学部、音楽科は上学年と下学年で学び、体育科は全学年で行っています。また、上学年の国語科・算数科においては、グループ別で学習を行っています。友達の様子を見たり、発表や意見を聞いたりする場の設定を工夫し、児童同士学び合いながら、言葉の力も育っています。

相手の良さを認め合い、思いやる言葉遣いで会話する力を育てます

<中学部>



国語科・算数科・理科は学年を超えてグループ別に学習を行っています。学級の枠を超えた友達との学び合いが生まれています。

また、磐梯中学校や裏磐梯中学校との交流及び共同学習を行っていますが、同世代の生徒とのかかわりから得られるものは大きく、学習成果を発表したり、スポーツを一緒に行ったりすることで、会話力も伸びてきました。

協働的な活動を取り入れ、生徒が自ら行動、発信する力を高めます

<高等部>



「総合的な探究の時間」では、吾妻食品との新商品開発に向けて、デザイン・味研究・宣伝の3グループに分かれて探究活動を行っています。10月の「うまくてごめんな山菜」の発売に向けて、話し合いや発表、調理や販売を通して、地域に発信しました。

また、生徒会や委員会活動も行っており、自ら行動、発信できる工夫をしています。

児童生徒の学びの姿を家庭や地域に向けて工夫して発信 します

<教務部>



学級通信や学校便り、ホームページや福島県教育委員会公式 note を活用して発信しました。学校便りは不動区内の回覧板で回覧しました。

また、今年度は初の試みで修学旅行中の写真を毎日ホームページで更新しました。笑顔で満喫している児童生徒の表情が垣間見え、大変好評でした。

今年度は、本校に関する記事が新聞に7回掲載されたり、高等部の商品開発の取り組みがテレビで2回放映、ラジオ番組の出演もしたりしました。

児童生徒が公共のマナーやきまりを守り安全を意識した行動を身に付けられるようにします

<生徒指導部>



校内での学習にとどまらず、積極的に地域に出かけ、学びを深めてきました。5月に猪苗代警察署員を招いて交通安全教室を行いました。交通ルールを確認し、校外に出る際、きまりやマナーを確認し実践につなげました。

また、磐越西線や路線バス、タクシーを利用して校外学習も行いました。実態に応じた挨拶や返事の仕方、公共のマナーやきまりの定着を図ってまいります。

進路学習や進路情報を充実させ、将来を見通した進路意識の啓発を行い、望ましい勤労観や職業観を育成します

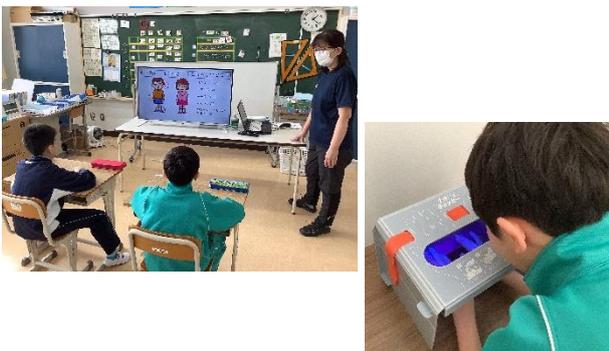
<進路指導部>



生徒対象の進路学習会では、卒業生2名から就いている仕事の内容や余暇の過ごし方について話をしてもらいました。身近な先輩の話を聞いて自分事としてとらえ、質疑応答も多く出ました。保護者向けの進路セミナーでは、とうほうスマイル就労アドバイザーの原美子様を招き、障がい者雇用や就労前に身に付けたい力について啓発を行いました。

児童生徒一人一人の健康課題解決に向けた取り組みを行います

<保健部>



肥満、むし歯、アレルギー、生活習慣の乱れ、第二次性徴に関わる性の問題、メンタルヘルスの問題・・・等、児童生徒の健康課題にあわせた取り組みを行いました。養護教諭が担任と連携し、授業を行うこともあります。本人が課題に気付き、向き合い、生活を見直すきっかけとなっています。

児童生徒の生命と安全を守り、獣害対策や安全・防災教育の充実を図ります



第1回避難訓練では、火事を想定した訓練を行い、初めて「煙体験」も行いました。煙を吸わないように身を低くして逃げる大切さを体験できました。

先生方の研修として、救命救急士を招き、救命救急講習会を行いました。いざというときのために心肺蘇生法やAED装置の使い方について学びました。

生きる力を育む教科学習の工夫を大切にした授業づくりを推進します

<研修部>



教員の研修として、各教科グループに分かれ、お互いの授業の動画を見て振り返りを行ったり、意見を交わしたりして、専門性の向上を図っています。ICT 機器を効果的に活用しながら、児童生徒が「わかった・できた」を感じられる授業づくりを目指しています。

各団体の活動をホームページ等で紹介して地域への啓発を行い、地域の方々の理解と協力を得て、児童生徒の活動を援助します

<渉外部>



P T A活動や教育活動後援会、同窓会の活動の様子をホームページで紹介しました。また、除草作業やP T A便りの発行も行っています。

教育活動後援会ですが、今年度も地域の方々の理解をいただき、多くの会費をいただきました。本校の教育活動のさらなる充実に役立てていきたいと思っています。

地域との連携を深め、はあとふるタイムや校内外の教育相談の充実を図ります

<地域支援センター>



今年度10月末現在の教育相談は、出かける支援はのべ88件、来校相談支援はのべ16件、地域の先生方向けの研修1件を行いました。

はあとふるタイムは年2回行い、保護者同士の交流の場となっています。卒業生保護者にも来校いただき、卒業後の生活について有意義な情報交換となりました。

学校行事等の様子

<小・中学部運動会>



「みんなでがんばる みんながヒーロー」をテーマに、最後までみんなが、全力で取り組むことができました。最後の競技まで、大変盛り上がりました。

<小学部修学旅行>



5・6年生一緒に、1泊2日で仙台に行きました。新幹線やイルカショー、科学館を満喫しました。

<中学部交流及び共同学習>



磐梯中学校と3回、裏磐梯中学校と2回、交流及び共同学習を行いました。ニュースポーツに取り組んだり、手話を交えた合唱を行ったりと、楽しく充実した時間を過ごしました。

<中学部修学旅行>



2泊3日で東京方面に行きました。迫力満点のスカイツリーや夢の国のようなディズニーランド、キッズニアを堪能しました。

<高等部修学旅行>



京都・大阪方面に3泊4日で修学旅行に行きました。生まれて初めて新幹線や飛行機に乗った生徒がほとんどでした。金閣寺や清水寺、ユニバーサルスタジオジャパン、映画村・・・と仲間と行動を共にし、一生の思い出に残るような素晴らしい体験をしてきました。

<特別支援学校スポーツ大会>



サッカー競技では、ディビジョン2で優勝を飾り、2連覇を達成しました。フライングディスク競技では、個人戦でメダルをもらった生徒もいました。スポーツの秋を堪能しました。

<いなっ子まつり>

○小学部 ステージ発表 「劇・ももたろう」



○中学部 ステージ発表 「ザ・オリンピック」と作業製品販売



○高等部 作業製品及び新商品「うまくてごめんな山菜」販売

